



学校通信

西が丘小だより

第2号

令和6年4月19日

津市立西が丘小学校

【文責】校長：松本幸也

西が丘小の

いいところ、いっぱい！

新年度がスタートして2週間が過ぎました。新しい教室に新しい教科書、そして新しいクラスの仲間とともに始まった新学期を、子どもたちは楽しく過ごしているでしょうか。

始業式に子どもたちに話したのですが、私は、この学校のことをまだよく知りません。でも、たった2週間ですが、西が丘小の子どもたちの良いところをたくさん知ることができました。例えば、学校のすぐ近くの横断歩道を渡っている子がいて、渡り終わったら、待っている車の運転手さんに向かって深々とお辞儀をしている子がいました。



また、私がこの学校に来て初めて出会った6年生の皆さんは、入学式の準備のために、体育館のシート敷きや1年教室の飾りつけ、昇降口の清掃など、素早く、しかも丁寧に友だちと協力して準備をしてくれました。他にも、2年生から6年生の子たちは、朝、1年生の子たちの歩くスピードに合わせてゆっくりと一緒に登校してくれたり、ある学年の集会では皆の聴く姿勢がとても素晴らしかったり…もういいところばかり！

これから、子どもたちと一緒に勉強したり、遊んだりしながら、いっぱいお話をして、西が丘小学校のいいところをいっぱい見つけていきたいと思います。

二村先生、ありがとう！がんばって！

非常勤講師の二村紀子先生が、病気療養のため、しばらくお休みすることになりました。4月10日（水）に来校していただき、音楽の授業でお世話になった学年の子どもたちに向けて体育館でお話をした後、最後にみんなで歌を歌いました。

4・5年生は西が丘小の校歌を、6年生は2年前に音楽の授業で一緒に歌った「風のゆくえ」という歌を歌いました。

最後は、ピアノの周りを6年生が取り囲み、二村先生のピアノの伴奏に合わせて、6年みんなで歌いました。子どもたちの歌声を聞いた二村先生は「みんなの歌声を聴いたら元気が出たよ！先生、頑張るね！」と言われました。一日も早い全快を心から願っています。

